

もいのにぎわい通信

2011年11月26日 定例活動報告

.....

日時：2011 年 11 月 26 日（土）9：00～17：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 7～13℃ 湿度 40% 風向風速 東 1m

参加者：参加者 27 人：子供 8 人、大人 19 人（小山町・土地改良区 9 人含）

■ 活動

.....

8：30 ツリーハウス作業打合せ及び作業開始。

9：00 刈払機による草刈。

9：45 森もりあそび隊受付。

10：00 草刈作業休憩。ティピのテント張り。

11：00 里山地区についての説明会

12：00 地元の皆さん解散、昼食。

13：00 ツリーハウス作業の開始。

13：30 サツマイモと冬瓜の収穫。

15：00 後片付け

16：40 ツリーハウス製作後片付け。

17：00 解散

.....

■ 活動報告

10 月の定例活動は残念ながら雨天の為に中止となりました。

今回は、横田先生の指導の元、本格的に始まったツリーハウス作りの 3 回目。

寒くはなりましたが、晴天に恵まれた中、横田先生をお迎えし、朝からスタート。

地元の方は、9 時より刈払機により草刈開始。霜が降りて草も枯れ始めてきました。

ツリーハウス作り参加者は、横田先生、中桐さん、石阪さん、星野でスタート。途中から伊藤さん、石崎さん、小高理事長が手伝ってくれました。

今回の作業は、階段作りと側面の仕上げです。

階段作りは、太い丸太 2 本の上に階段の段数に応じて細い丸太を固定していきます。

太い丸太をチェーンソーで削り、そこに細い丸太を固定し、下から順に組み立ていきます。

子ども達も細い丸太を固定するかすがい打ちを親子で金槌を使い体験しました。

最後に細い丸太で手すりを付けましたが、一番上の階段右側の手すりの取付が残りしました。

側面の仕上げは、板材を使いメモをしたり、物をおけるスペースを作りました。

今回もチェーンソーの使い方がポイントでした。その為、横田先生がひとりでチェーンソーの作業を行なうこととなりました。横田先生本当にお疲れ様でした。

最後に石阪さんと中桐さんもチェーンソーにトライしました。結構難しいそうです。

階段作業が残りしましたが、横田先生がいなくても何とか完成しそうです。

<里山地区についての説明会>

11:00 の作業休憩時に千葉市農政センター小倉さんに来て頂き、里山地区の説明をして頂きました。

千葉市では、平成 13 年度より身近な森林の保全、さらには地域住民と都市住民の参加による多様な森林活動を通しての交流の場づくりを目的として里山地区を指定しています。

現在若葉区に「いづみの森」、「おぐらの森」、緑区に「ひらかの森」が指定され、今回緑区にもう 1 ケ所指定する予定。今度現地調査を進めていくとのこと。現在土気地区で 2 ケ所応募があったそうです。

一般市民が出入りすることのデメリット、活動団体への活動助成金、契約の期間、予算の裏づけ等の質問がありました。

当地区は既に千葉市谷津田保全協定区域に指定されており、里山地区との二重指定が出来ないとのことですので、どちらが良いのか今後検討して行くことになります。

(記録 星野 正人)

.....

■ 森もりあそび隊

秘密基地 v s ティピ (インディアンテント)

朝早くから土地改良区の方々が子どもの背丈ぐらいに伸びた下草を刈り払い機で刈ってくれたおかげでティピの設営場所までの移動がとても楽になりました。受付終了後さっそくあそび隊の親子で大小のティピを張り、ティピの中の残っていた下草も居心地良くするためにカマできれいにしました。設営中は 2 歳と 5 歳の姉妹が“キャンプ ♪ キャンプ ♪”と楽しそうに出たり入ったりして遊んでいました。今回は夏の時と違って肌寒くなったこともありティピに入って遊ぶかなと期待・・

いつも遊びにきている子(小 1 女の子 2 人・小 3 男の子)は砂地を掘って作った古くからある秘密基地のリフォーム(穴掘り)を始め、あとから来た他の子も魅力を感じるらしく仲間に入って遊ぼうとすると“自分たちの基地だからさわらないで!”と追い返す始末・・・大人が仲裁にいけば木の板 3 枚の屋根の下に穴蔵にもぐってでてこない・・・その姿に、怒るよりも笑ってしまうぐらいでした。

最終的には一緒に秘密基地に穴を掘って遊んでいましたが・・・穴を掘って作った秘密基地の魅力はやっぱり自分の思うように作り変えられるところなのかな・・・。

またもや今回も子どもたちのティピでの遊びは見られませんでした。

次回はティピへのよびこみ大作戦の第一弾として七輪の中にいれておいしいものを食べるなんて企画をやれたらと思っています。

子ども達大活躍(芋ほりとツリーハウスのはしご作り)

あったかい芋煮でお昼ご飯を食べた後、収穫できていないさつまいもが約 1/3 あったのであそび隊親子で掘り始めると出るわ出るわ子どもの顔ぐらいの大きさのお化けさつまいもが山のよう・・・。芋ほりは 10 月末ぐらいにするものだと思っていましたが、もしかしたら長く土の中に置いとくほうがいいのかと思うぐらいの成長ぶりでした。自分たちが掘ったお気に入りの特大のお芋は各自のお持ち帰りとなり・・・子ども達も満足そうでした。

ツリーハウスのはしご部分の横木をかすがいでとめる作業を子ども達も手伝うこととなり、お父さんたちに協力してもらいながら、かなづちで交代で打っていました。“子のかすがい”といいますが・・・かすがいが打たれた木と木がしっかりとくっついてる姿に・・・かすがい(子ども)の大切さを感じながらながめてしまいました。

完成したはしごで高台に上り子どもたちはふだん見ることのない高い場所からの景色を楽しんでいました。作業後に食べた 9 月の定例でほったサツマイモの焼き芋は子どもからも大人からも大好評でした。

つるかごの材料集め

昼過ぎから自然学校のインストラクターをされているエナジーの抜井さんが 12 月定例会でのつるかご作りの講師として下見にこられて、素材の集め方を指導してくださいました。ふじつるやあけびのつる、くずのつるなど、いくつかのつるを集めてから、見本にと、かごを一つ作ってくださいました。こつをつかむまでには時間がかかりそうですが、花をいれてよし、果物いれてもよしの素敵なかごで 12 月の企画だけでなく今後の活動でもつくっていったらと思いました。

くずのつるをつかうと初心者にはつくりやすいとのことで・・木々の成長をさまたげるくずのつるをとったあと有効利用できるので一石二鳥です。

(記録：和田みさ子)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例活動は、12 月 3 日（土）（雨天時 12 月 4 日（日））です。子ども木工教室(クリスマスのオーナメント作り)、クズの蔓採りと籠作りとツリーハウスでのクリスマスパーティーを予定しています。



ティピの設営ー設営もかなり慣れてきました。

ツリーハウスから見たティピ。



秘密基地のリフォーム



草刈作業の休憩ー地元のよもやま話しに花が咲く。



里山地区の説明会ーなぜか子供も参加。



昼食一畑で採れた里芋で芋煮。



ツリーハウス製作



子供達も参加。



畑のさつまいも掘り。



特大のさつまいも!



洒落たクズ籠ー抜井さんが見本として作ってくれました。